



内装断熱リフォーム専用

ネオマ断熱ボード[®]

フェノールフォーム断熱材複合石膏ボード[準不燃材料認定品 QM-0825]

RC内断熱リフォーム工法

適用部位:壁、適用地域:4地域以南



冬暖かく、夏涼しい
快適な住空間は、ここから。





ネオマ断熱ボード。フェノールフォーム断熱材複合石膏ボード [準不燃材料認定品 QM-0825]

RC内断熱リフォーム工法

省エネ
快適・健康

断熱リフォームで快適で健康な暮らしを!!

ボードをダンゴ張りするだけの簡単施工とふけが少ない納まり。

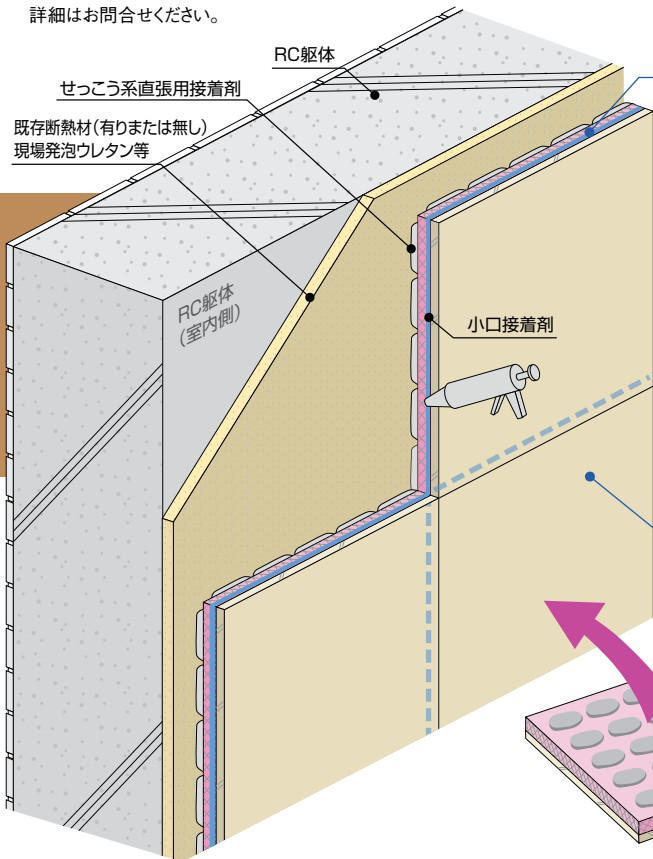
高性能で燃えにくいネオマ断熱ボードの特性も併せた

RC内断熱リフォーム工法の決定版です。

※本工法はRC造リフォームの壁専用です。天井・床には適用できません。

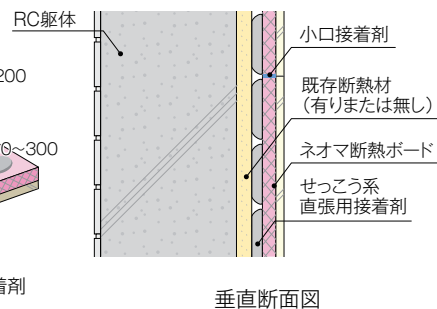
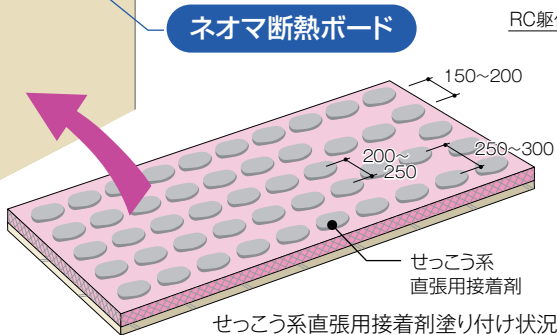
※木下地などの下地を組んだ状態で小口・取合部に同様の防露処理を行う工法も可能です。

詳細はお問合せください。

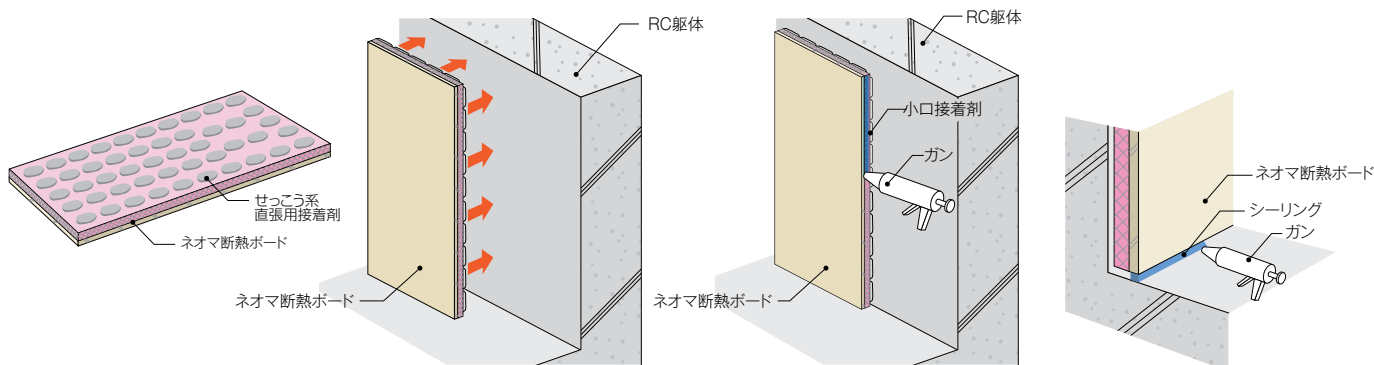
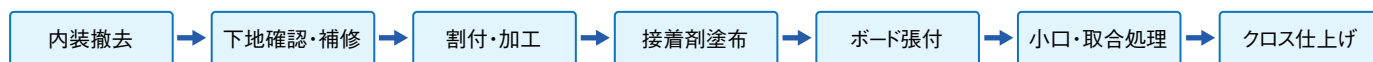


防露処理

ネオマ断熱ボードにせっこう系直張用接着剤をダンゴ状に塗り付け、そのまま張り付ける工法で、簡単に不陸調整ができます。(現場発泡ウレタンなどの既存の断熱材の上からも施工可能) 小口には接着剤、取合部にはシーリングを打設することによって、壁体内への湿気の侵入を防止します。

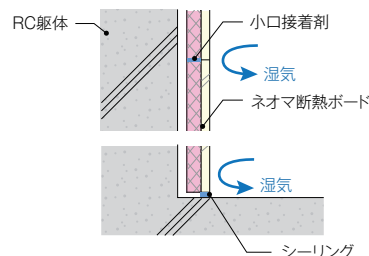


施工手順



■ 湿気侵入防止

断熱ボードの取合部に小口接着剤(弾性系接着剤: 右ページ参照)、他部材との取合部にはシーリングを打設することによって、壁体内への湿気の侵入を防止します。特別な副資材も不要で、ボード工事と並行して作業が可能です。



リノベーションやリフォームに求めるのはカッコよさ? 使い勝手?

快適で健康な暮らしはしっかりとした断熱が基本です。
ネオマ断熱ボードの簡単断熱リフォーム工法で、
冬も夏も理想の住環境づくりをお手伝いします。

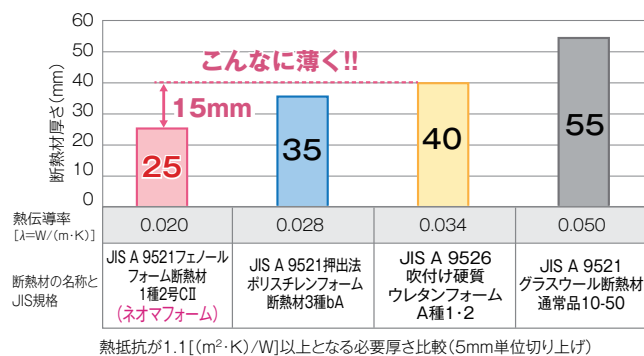


ネオマ断熱ボードRC内断熱リフォーム工法 主な特徴

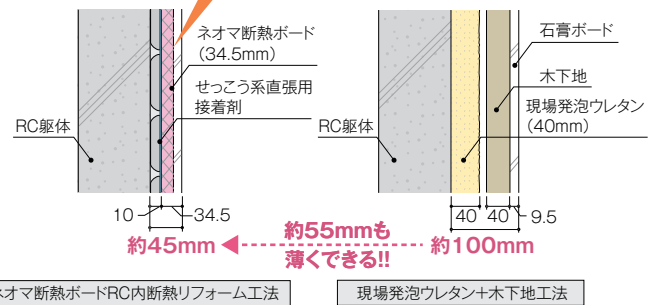
▶ 最薄の納まり 高断熱性能とふけが少ない工法で部屋を広く使えます。

ネオマフォームの熱伝導率は世界トップクラスの0.020[W/(m・K)]。

ネオマフォームの高断熱性能とふけの少ないダンゴ張り工法で、同一断熱性能の在来工法(現場発泡ウレタン吹付け+木下地)の半分以下、約45mmで納まります。

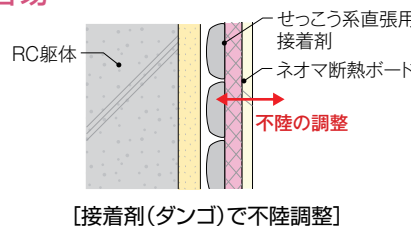


仕上げ厚含め約45mm。部屋を広くできます!!



▶ 簡単施工 ダンゴで不陸調整、軽量、加工が容易

せっこう系直張用接着剤でダンゴ張りすることで簡単に不陸調整が可能。面倒なケレン・左官工事、既存現場発泡ウレタンの除去が不要で、下地組みの手間もない、簡単施工を実現。ボードも軽量で加工も容易。現場発泡ウレタン吹付のような特殊な機械の使用も不要です。



▶ 安全 安心 準不燃材料認定取得

ボードに使用しているネオマフォームは、燃えにくいフェノールフォーム。また石膏ボード9.5mmとの複合品であるネオマ断熱ボードは、準不燃材料認定を取得しています。



燃焼性比較実験

準不燃材料認定を取得!!

準不燃材料認定番号 QM-0825

内装制限が必要な部位にも使用可能

■ネオマ断熱ボード 製品規格

構成	
断熱材	複合材料
ネオマフォーム JIS A 9521フェノールフォーム断熱材1種2号CII JIS A 9511フェノールフォーム保温板1種2号	石膏ボード 9.5mm

品番	厚さ [mm]			幅 [mm]	長さ [mm]	重量 ^{*1}		熱抵抗 ^{*2} [(m ² ・K)/W]
	ネオマフォーム	石膏ボード	総厚			[kg/枚]	[kg/m ²]	
RS-20	20	9.5	29.5	910	1820	12.1	7.3	1.0
RS-25	25		34.5			12.4	7.5	1.3
RS-30	30		39.5			12.6	7.6	1.5

※1 重量は標準的な重量を示しています。

※2 ネオマフォーム単体(複合材料の断熱性能を含まない)の断熱性としています。省エネ計算を行う際には石膏ボードの熱抵抗0.04[(m²・K)/W]を加算することができます。(石膏ボードの熱伝導率:0.22W/(m・K)前提)

※石膏ボード側の端部形状はベベルエッジです。 ※上記以外の厚さ商品については、別途、お問合せください。

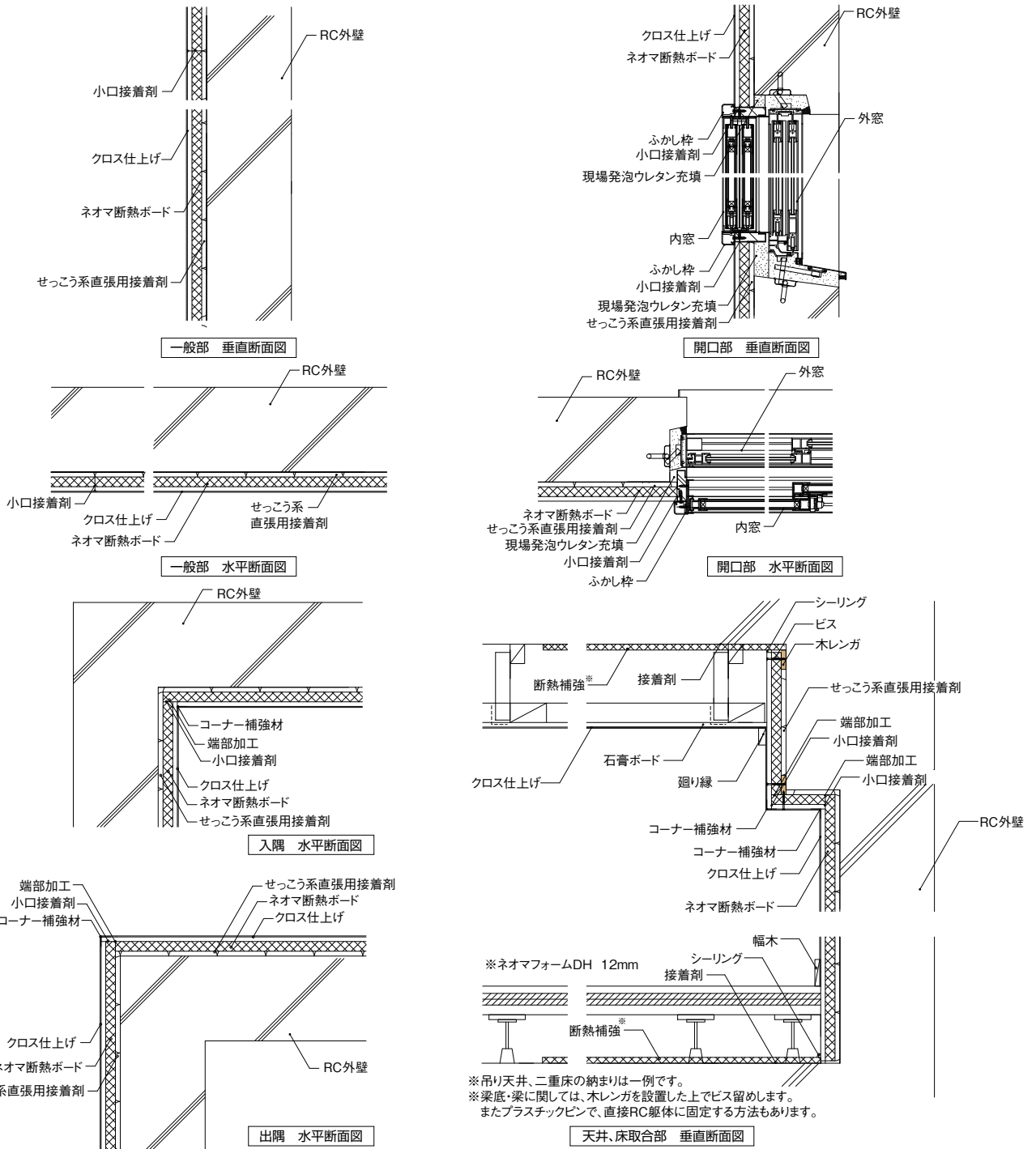
■主な副資材

副資材	規格、品名等
小口接着剤	ボードロック ^{*1} 、MPX-1 ^{*2} 、MK-710 ^{*3}
取合部シーリング材	ウレタン系、変成シリコン系
せっこう系直張用接着剤	GLボンド(吉野石膏(株)製)同等品

※1:セメダイン(株)製、
※2:コニシ(株)製、
※3:(株)タイルメント製
※詳細は、別途お問合せの上、
施工マニュアルを参照ください。

参考ディテール

既存断熱材がない場合の標準ディテールです。既存断熱材がある場合でも予め十分な接着強度があることを確認した上であればそのまま施工可能です。なお、詳細については別途お問合せの上、施工マニュアルを参照ください。



〈注意事項〉

- このパンフレットは、ネオマ断熱ボードRC内断熱リフォーム工法に関する一部を紹介したものです。施工方法の詳細等は、別途お問合せの上「ネオマ断熱ボード施工マニュアル(RC内断熱リフォーム せっこう系接着剤タンコ張り工法)」を必ず参照ください。
- 適用地域は、平成25年省エネルギー基準の地域区分4地域以南(北海道・東北・関東甲信越の一部を除く地域)です。
- 本工法は、RC改修専用です。新築には適用できません。また、改修でもRC躯体が湿っている状況では適用できません。
- 既存断熱材の上のせっこう系直張用接着剤を用いて施工する場合は、予め十分な接着強度があることを確認してください。
- 室内の換気及び結露防止のために24時間換気を行ってください。
- 石油ファンヒーター、石油ストーブ等、水蒸気が多量に発生するものの使用は避けてください。
- 界壁への適用は遮音性能が低下しますので避けてください。
- 開口部の高断熱化も併せて実施してください。
- ネオマフォームの詳細については、「ネオマフォームカタログ」を参照ください。
- 記載内容の仕様、物性、品質等は予告なく変更することがあります。
- ご使用に当たっては、安全確保及び関連法規の順守をお願い致します。
- 印刷物と実物とは多少異なります。

旭化成建材株式会社 <http://www.asahikasei-kenzai.com/>

本社 〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105(神保町三井ビルディング) TEL.03-3296-3531 FAX.03-3296-3535
 札幌 〒060-0002 札幌市中央区北二条西1丁目1(マルイト札幌ビル) TEL.011-261-5443 FAX.011-261-0975
 仙台 〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-1-1(仙台ファーストタワー) TEL.022-223-8171 FAX.022-211-9526
 名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-11(名古屋インターシティ) TEL.052-212-2251 FAX.052-212-2257
 大阪 〒530-8205 大阪市北区中之島3-3-23(中之島ダイビル) TEL.06-7636-3838 FAX.06-7636-3828
 広島 〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18(東芝フコク生命ビル) TEL.082-511-5110 FAX.082-511-5127
 福岡 〒810-0012 福岡市中央区白金1-20-3(紙与薬院ビル) TEL.092-526-2107 FAX.092-526-2492

●お問い合わせは